

2023年
9月

市民公募委員サロンだより

令和5年度市民公募委員サロンを開催しました！

開催目的

- ・各会議で市民公募委員の積極的な発言が増え、市政への参加意欲が一層高まるよう市民公募委員が自身の役割を学ぶとともに、様々な委員と交流して意見交換を行う。
 - ・市民参加推進フォーラム委員が、他の附属機関等の公募委員の実情を理解する。
- ※ 市民参加推進フォーラム：京都市の市民参加を推進する附属機関

対象

京都市の附属機関等で市民公募委員として就任している皆様

日時

令和5年9月14日（木） 18:45～20:30

場所

オンライン会議システム「Zoom」

内容

オープニング

- はじまりのあいさつ
- OARR
- チェックイン

メインコンテンツ

- 審議会の紹介
- 公募委員の役割って？
- 訊いてみよう！
- ふたたび、公募委員の役割って？

クロージング

- ふりかえり
- チェックアウト
- おわりのあいさつ
- 事務局から

参加者

19名

- ・ 市民参加推進フォーラム委員 6名
- ・ 市民参加推進フォーラム事務局 3名
- ・ 市民公募委員 9名
- ・ 附属機関等所管課職員 1名

附属機関等の紹介

市民公募委員サロンの参加者の皆さまが所属する各附属機関等の審議内容などについて紹介していただきました！

各審議会の紹介

市民参加推進フォーラム

市民参加・市民が市政やまちづくり活動への参加推進



みやこユニバーサル審議会

- ・ 多機能トイレ
- ・ 誰でも使いやすい商品づくり（シャンプー・ボトル、点字ブロックなど）

ユニバーサルな社会を目指して話し合う。



京都市教育委員会 社会教育委員

芸術・映画、生涯学習、よりよい教育を教育委員会へ



京都市スポーツの絆が生きるまち推進協議会

スポーツ・リエリシ Kyoto 「つながる」



京都市子どもを共に育む京都市民憲章推進協議会

- ・ 京都市全体で子どもを見守ろう
- ・ 子どもと若者を育む資する団体の表彰など



明るい選挙推進協議会

選挙啓発 投票率も上げるために…市民へアプローチ

2024年、市長選へ！



政策評価委員会

市の事業実施に際し市民の政策評価を円滑化する委員会

おごからず、です！





少人数のグループに分かれて、自身が附属機関等の会議に参加した感想の共有や
公募委員の役割など、活発に意見交換していただきました！



? 公募委員の役割とは??

A

各委員会の雰囲気、流れ共有したいよ。
意見がどの程度求められるかなど、

事務局より

フォーラム ロ集りたい人がロ集り! 収集つかない時
森川座長, 他委員 補足し合いつつ..
必ず「ひとりひとりに発言してもらう機会
つくるよ!

行政, 色々な仕事あるんだな..
残念だけど, 市民に伝わってない
公募委員が「橋渡し」存在は?
市町議員さんも, 同じ市民目線で

B

市民活動と公募委員 違う立場, 活動が..
公平な意見の機会 あるといいね!



審議会は270程あり, 公募委員が
参加できるのが110ちょっと。在籍率は
9割以上と, 京都市は高いですよ!

ユニバーサル

審議会の目的・趣旨に
応えているのよいと思う。

みんなが「全員発言する」とも, 聴くのも貴重な

その他

挙手制
で
発言も
します!

C

自分の学びの機会に。市民の意見や目線。
アップデートしている! / 代弁する機会に/
市民の目線や考えも加えられたいは
たまた、専門用語 分かりにくい



審議会ごとに運営自由,
求められる役割異なる。市民感覚大事!!
「知らないこと」を含めて.. 自分自身を変える必要はない!



ふりかえり

副座長より, まとめ

グループ対話で, いろんな
つながりができたのでは?

自分たちのまち,
主体のまちづくり

積極的な市政参加が
増える健全な社会を
つくっている!

専門家では
気づきにくい,
市民目線や
素朴な疑問大事

和らしく肩ひじ
はらすい

分からないことは
素直に
聞いてみる!

事務局として
ひとりひとりに
発言する機会を!

学生の専門性と
委員会を
つなぐ仕組みを

委員さん同士の
名刺交換の場を!

次の審議会に向けて 宣言

各参加者より
一言

自ら学んで
本心にいいと思う事を書き
て提案する!

前回より,
スキルアップして
臨む!

勇気をもって
発言する!

今日出た
成果も還元!

次へつなぐ!

まじめにゆると
若者の視点から
効果的なことを!

今までの資料
読み直して
参加します!

みんなで作る
京都

座長
みんな言っちゃおう!
がんばろう!



「市民公募委員サロン」アンケート結果

参加後の心境の変化や抱負

- ・ 公募委員にも、社会人、学生等、多様な形があって、それぞれの立場で参加していることがわかり、不安な気持ちが少し楽になりました。
- ・ 行政と市民の橋渡しになっていきたい。
- ・ 立場や業種をこえた横のつながりを大切にしたいと強く思いました。
- ・ それぞれの審議会の状況、進行方法や市民公募委員の役割を知ることができ今後の審議会での自分のあるべき姿を見つけることができた。